



にこにこだより



5月

早いものでぱんだ組での生活も1カ月が経ちました。慣れない環境に不安や戸惑いで涙する子どもも多くいましたが、少しずつぱんだ組での生活にも慣れてきています。棚にある玩具に興味を持ち、手に取って遊んでみたり、電車の音がするとその方向を向き、声を出して教えてくれたり、笑顔もたくさん見られるようになりました！天気の良い日には隣の長久保公園や屋上園庭に遊びに行き、砂遊びや斜面の上り下り、滑り台を滑ったり、シャボン玉を追いかけたりと元気いっぱい体を動かしています。

今後も天気の良い日は戸外でたくさん体を動かし、毎日が楽しく元気に過ごせるようにしていきたいと思っております♪



今回は、ぱんだ組の子どもたちが楽しく遊んでいるおもちゃについてご紹介します♪



布の素材を感じながら、指先でページをめくり絵を見て楽しんでいます。



簡単なパズルから難しいパズルまで沢山のパズルを用意しています♪



穴が開いている容器にもものを入れて遊ぶおもちゃです。棒などを穴に入れポトンと落として遊んでいます。



指先でつまんで手首を動かし、クルクル回して遊んでいます。



積み木は色々な形、大きさがあります。それを組み合わせたり、並べたりして家や線路を作ったり、高く積み上げ、崩したりと自分たちで工夫して遊んでいます。



おままごとコーナーではお友だちと一緒にご飯を作り、テーブルに並べるとお人形さんやお友だちに「どうぞ」とあげています。食事が終わると洗い場で洗い物をしたりと、おままごとを楽しんでいます。

おもちゃは、ただ楽しむだけのものではなく、実は楽しく遊びながらたくさんの刺激を子どもたちの脳に送ってくれています！一人ひとりの発達に合った遊びを提供することで子どもたちが「できた！」「楽しい！」と感じられる機会をたくさん増やしていきたいなと思っています♪

